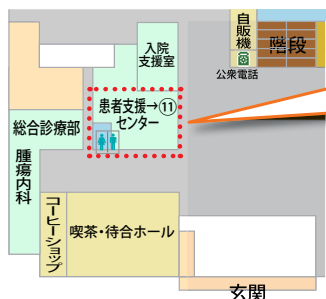


- 看護相談をご利用ください
- 滋賀医科大学医学部附属病院におけるボランティア活動
- 肝臓病教室のご案内
- 地産地消メニュー ～この1年～

看護相談をご利用ください

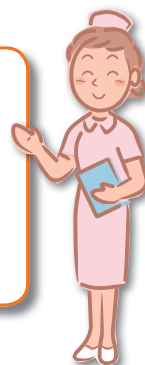
患者支援センター

当院では、専門分野を持つ看護師が看護相談をお受けしております。ご相談は患者さん・ご家族・地域の保健師・ケアマネージャー・訪問看護師・介護福祉士の方など、どなたでもご利用いただけます。また、当院に受診されていない場合でもお受けしておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



◆予約受付◆

滋賀医科大学医学部附属病院
患者支援センター（11番 窓口）
月～金 9:00～16:00
☎ : 077-548-2772



◆相談領域と担当日◆

	月	火	水	木
糖尿病療養相談	午後			
感染予防や対処相談		午前		
精神疾患を持つ患者さんのご家族相談			午前	
自宅療養生活でお困りの方のご相談			午前	
応急手当・緊急時の対応の相談				午後

◆相談内容のご紹介◆

♣糖尿病療養相談

糖尿病の自己管理は難しいものです。うまくいかない時、納得いかない時など、お気軽にご相談ください。

♣感染予防や対処相談

患者さんやご家族の方には、入院中や退院されてからの感染予防について不安に思われること、そして、地域の保健師や訪問看護に携わっている方には、日々の仕事の中での疑問などのご相談をお受けします。

♣精神疾患を持つ患者さんのご家族相談

精神的な病気の具合は、検査値や画像で見ることができません。そのため、ご家族がご本人の具合をどのように理解し、どう接したら良いのかを悩み、体調を崩してしまうことも多くあります。ご家族が少し気を楽しんで、ほどよい接し方をしていただくことが、ご本人の回復にとっても大切です。どうぞお気軽にご相談ください。

♣自宅療養生活でお困りの方のご相談

自宅で療養生活をしていて、徐々に介護が必要となった、また、家族だけの介護では難しいがどうすればいいかなど、お困りの事がある方とそのご家族を対象にご相談をお受けします。

♣応急手当・緊急時の対応の相談

病気を抱えながら生活される方が安心して過ごせるように、応急処置や救命処置などのご相談をお受けします。突然の病気、怪我をした場合の処置についてもお問い合わせ下さい。

滋賀医科大学医学部附属病院における ボランティア活動

病院管理課



滋賀医科大学附属病院のボランティア活動は、平成9年4月に外来患者さんの案内を目的に20人の方の善意からスタートしました。以来、病棟、院内図書室（平成15年オープン）へと活動の範囲と人数を増やしてきました。現在、外来患者さんの案内担当26名、院内図書室担当13名、小児科病棟担当6名の総勢45名の方に活動いただいています。

外来患者さんの案内と院内図書室を担当いただく方々には、週1回、曜日を決めて活動いただいています。小児科病棟を担当いただく方々には、家庭を離れて闘病中の子どもさん達に、月に1回「お楽しみ会」を開いて励ましていただいています。

ボランティア活動者会議

普段、顔を合わす機会の少ないボランティアの皆様にお集まりいただく場として「ボランティア活動者会議」を年に3回開催しています。この会議では、附属病院で活動していただく中で気付かれた事柄など、病院運営に直結するような貴重なご意見を数多く頂戴し、参考にさせていただきます。また、病院からの感謝の気持ちとして病院給食を用意し、病院長や職員と一緒に昼食を召し上がっていただいています。



会議終了後の昼食会

今後は活動時間の拡大も考えておりますので、ボランティアとしてご協力いただけます方は、以下の担当までご連絡いただけますと有り難く存じます。

お問い合わせ・申込み

滋賀医科大学 病院管理課 TEL.077-548-2464
月～金（祝日を除く）9:00～16:00



院内図書室での活動

※院内図書室は今年3月にリニューアルオープンし、ボランティアの皆さんが「かいつぶり」という愛称を付けてくださいました。琵琶湖に集う県鳥の「かいつぶり」のように、この図書室が患者さんの憩いの場になればという願いが込められています。



肝臓病教室のご案内

肝疾患相談支援センター



平成22年度より患者さん向けに肝臓病教室を開催しています。

肝臓病を正しく理解することで、患者さん一人一人が自ら進んで治療に臨んでいただけることを目的として、当院では、平成22年度より**肝臓病教室**を開催しています。年5回にわたって「**肝機能検査**」「**ウイルス性肝炎**」「**非アルコール性脂肪性肝炎**」「**肝硬変**」「**肝がん**」の各テーマで**医師、薬剤師、看護師、栄養士、ソーシャルワーカー**が、それぞれの立場から肝臓を守るための治療法や療養上の注意点をお話しします。

肝臓病の患者さんはもちろん、そのご家族、また肝臓病に関心・疑問などをお持ちの方など、当院に通院されていない方も含め無料で参加していただけます。



肝臓病について

わが国では、1年間に3万3千人近くの方が肝がんで亡くなられ、4万3千人近くの方が新たに肝がんを発病されています（がん研究振興財団「がんの統計 '11」より）。肝がんの原因の約70%がC型肝炎ウイルスで15%がB型肝炎ウイルスの感染によるものですが、最近になって、従来、良性の経過をたどると考えられていた脂肪肝のなかに、肝硬変、肝がんへと進展する可能性のある非アルコール性脂肪性肝炎という病気の方がおられることがわかり、問題となっています。

肝がんの予防には、肝臓病を早期に発見し、治療をしていくことが重要です。一方で、ひとくちに肝臓病といってもその原因は様々で、また病状も多彩です。したがって、治療法や療養手段も多岐にわたります。たとえ、ある程度病状が進行していても、肝臓を守る方法はたくさんあります。しかし、医師からの説明を受けても理解することが難しいと感じている方、病状をご自身では十分には把握できずにいる方、聞きたいことを医師や医療スタッフに聞けないで悩んでいる方もおられるかも知れません。

肝臓病教室にご参加いただいて、日頃気になっていることや、診察室では十分に聞けなかったことなどを質問していただき、問題点を互いに共有する中で、患者さんと共に肝臓病に取り組んでいきたいと考えています。

平成24年度 今後の予定

第3回 10月3日(水) 14:00~16:00	非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) ～脂肪肝といわれたら～	消化器内科医師
	ウォーキングからはじめよう！ 日本食でNASH (脂肪肝) を治そう	肝炎相談員 (看護師) 管理栄養士
第4回 12月5日(水) 14:00~16:00	肝硬変 ～進行させないために～	消化器内科医師
	Let's むくみケア！ 誰にでもできる肝硬変の栄養療法	肝炎相談員 (看護師) 管理栄養士
	利用できる社会資源について	ソーシャルワーカー
第5回 3月6日(水) 14:00~16:00	肝がん ～治療法の選択～	消化器内科医師
	ネクサバール錠について ～うまく治療をつづけていくために～	薬剤師

※都合によりプログラムが変更になる場合があります。

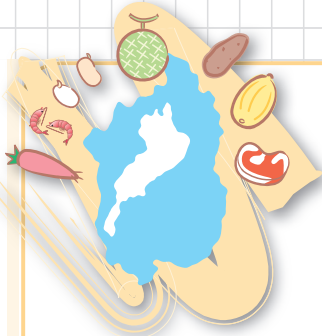
◆お問い合わせ、申込みはこちらまで◆

滋賀医科大学医学部附属病院 肝疾患相談支援センター

☎ : 077-548-2744 月～金 9:00～17:00

地産地消メニュー ～この1年～

栄養治療部



患者給食の調理を担当する栄養治療部では、5年前から琵琶湖のブラックバスをとり入れたメニューの開発を行い、継続して病院給食に提供しています。昨年7月からは、近江の地に根ざす「三方よし」の教えを基本に、患者さん・関連する県・業者など、地域の期待に応えられるメニュー提案を病院給食にも拡大し、はや1年が経過しました。

この取り組みには、地域の食材を使用する、患者さんが昔から慣れ親しんだ味や食材を使用するという2つの目的があります。食材によっては、大きさが揃わなかったり、食べ頃を選ぶのが難しかったり、病院給食の味付けではうまく味がのらない事もありましたが、何度も試作を繰り返し、無事1年間継続することができました。

この1年で加えた地産地消の食材

平成23年	平成24年
7月 : 発芽玄米・発芽大豆	2月 : 安土信長ねぎ
8月 : 大中のまくわ瓜、竜王のあわび茸	3月 : 琵琶湖のえび豆
10月 : 比叡ゆば	5月 : 八幡の赤こんにゃく
11月 : 大中のさつまいも・赤大根	6月 : 近江牛
	7月 : 守山メロン

メニューの一部をご紹介します

発芽玄米ご飯	発芽大豆サラダ	まくわ瓜	比叡ゆば丼	あわび茸とオクラのお浸し	赤大根サラダ
					
さつまいもご飯	えび豆	赤こんにゃくの煮物	近江牛の肉じゃが	守山メロン	
					

患者さんには、毎回アンケートを記入していただき、いろいろアドバイスをいただくことができました。次回からは、昨年のメニューをさらに改良しつつ、丁字麩、アメノイオ（ビワマス）なども取り入れていきたいと計画しています。

今後も入院患者の皆様を楽しみ、喜んでいただけるような、病院給食を目指していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する全人的医療」

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さん本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します

滋賀医大病院ニュース第36号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL: 077(548)2012(企画調整室)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。